

No.	19-1-9	場所	飯田市川路	次世代への継承キーワード
名称	①旧川路小学校の浸水(近景) ②浸水した川路小学校(遠景)			災害現象理解
災害現象	浸水			河川 天竜川本川
補足事項				支流

諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村

飯田市の川路地区は、天竜川や久米川からの土砂を含んだ濁流で水没し、江戸時代の大洪水である「末の満水」さながらの状態となった。濁水は住宅の二階まで達し、全半壊、床上・床下浸水などが相次いだ。川路駅も屋根まで水没し、川路小学校は二階の窓まで水に浸かった。当時日本三大桑園といわれた広大な桑畑も消滅した。

●体験談：災害当時、飯田市川路小学校3年生

水害のあと（中略）初めて学校へ行って見ると、運動場には、山のようなどろがありました。校ていの中にはいると、下の教室には、まだたくさんどろがあり、かべは落ちて、何ともいえないありさまでした。（中略）外へ出たら、げんかんのやねがとれているのに気がつきました。体そう場は、板がとれ、めちゃくちゃになって、手のつけようもありませんでした。ほんとうに、かわいそうな学校となってしまいました。

（「続・濁流の子」p.11）

記 録



「水つき学校」と言われたとはいえ、校舎2階まで浸水した川路小・中学校。



遠くから学校浸水を見ているほかなかった。写真左上が川路小・中学校。

出典	「続・濁流の子」p.11、24		
備考			

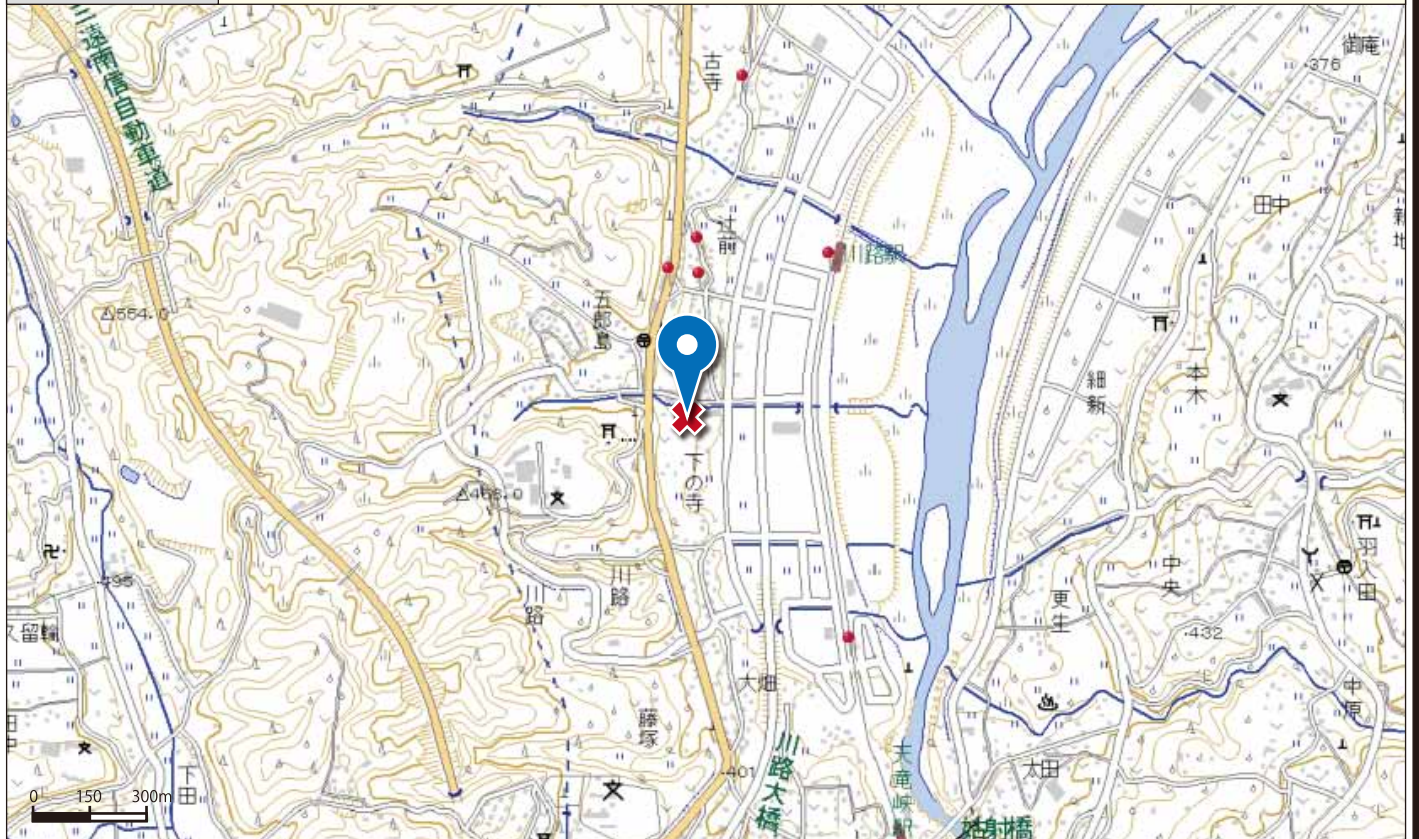
No.	19-1-9	場所	飯田市川路	緯度	35.449335
-----	--------	----	-------	----	-----------

名称	①旧川路小学校の浸水(近景) ②浸水した川路小学校(遠景)			経度	137.811801
----	-------------------------------	--	--	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」(通称：イエローゾーン)といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」(通称：レッドゾーン)といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。